

# 第19回港湾労働セミナー開催

6月17日(水)19日(金) 状と課題日本の港湾政策、  
に於いて、ホテルパレ 諸外国との比較、さらには  
スリット橋にて第19回 ライフプランや保障制度な  
港湾労働セミナーが開催 どの幅広いテーマを取り上げ  
られた。本セミナーは、全 参加者は熱心に耳を傾け、  
国から次世代の港湾労働 講師との質疑応答も交わさ  
れ、組合員を中心に65名が参 加。竹内委員長をはじめ、  
労働セミナー実行委員会 機会となった。  
講師として玉田書記長、岡 一つの目的である全国の港  
山大学津守教授、ITP東 湾で働く仲間との交流につい  
京福岡調整、こども共 では、参加者が6班に分け  
済COOP大塚理事長、 飯原氏を講師とし、招き、  
この分科会を開催。分科会  
港湾産別運動を取り、現 場では、それぞれの港や職場  
所で見られ、競技を通じて

での取り組み、春闘の成果 大きな達成感が生まれてい  
や課題などについて率直な 通じて導き出した意見など  
意見を述べられた。地域 まれ、セミナーならではの  
や職種の違いはあっても共 交流の輪がさらに広がっ  
通ずる課題も多く、全国の た。2日目の懇親会では、  
仲間との対話を通じて新た な気さくや学びを得る場と  
なりました。また、港湾労働セ 段の仕事を組合活動の話題  
ミナー恒例のボウリング大 に加え、それぞれの地域の  
会では、ランダムに編成さ 文化や習性についても語り  
れた4人1組のチームが優 合など、大いに親睦を深  
勝を目指して競い合った。 めた。全国の仲間とのつな  
初対面同士であっても自然 と声を掛け合い、励まし合  
いながらプレーする姿が随 時間となった。  
所で見られ、競技を通じて 最終日には分科会の発表

会が行われ、各班が議論を 個人賞「Mr.19」を  
獲得した大港組、川上栄 全体で共有した。発表者  
は緊張した様子を見せなが らも堂々と報告を行い、ど  
も三唱で閉会した。3日間のセミナーを通じて  
参加者は多くの知識と仲 間との絆を得ることができ  
た。今回培った経験や交流  
を今後の職場活動や組合運 動へとつなげ、港湾労働者  
のさらなる前進と産別運動  
の発展に向けて、それぞれ  
の持ち場で奮闘していくこ  
とを誓い合い、第19回港湾  
労働セミナーは成功裏に幕  
を閉じた。

## 一日目

### 委員長あいさつ



## 第一講座



## 第二講座



## 二日目

### 第三講座



## 分科会



1班



2班



3班

## ボウリング大会



4班



5班



6班

## 三日目

### 質疑応答



## 分科会発表



1班 石井誠さん



2班 船道誠さん



3班 藪田寛也さん

## 閉会セレモニー



4班 林裕亮さん



5班 居月優和さん



6班 原翼さん